

## 出版情報

書名・件名	厚生白書(昭和53年版)
副書名	一健康な老後を考える一厚生省創立40周年記念号
編集者・監修者	厚生省

## 昭和52年度厚生行政年次報告書の発表に際して

厚生省では昭和31年以来、厚生白書により、過去1年間を中心とする厚生行政の歩みを広く国民各層の方々にお知らせし、御理解を頂くこととしてまいりましたが、本年も此度22回目に当たる厚生白書の発表を行うはこびとなりました。

本年は厚生省創立40周年に当たりますが、この40年間、厚生省は一貫して国民の健康の増進と福祉の向上を目標として歩み続けてまいりました。この間において医療保障、所得保障をはじめ社会保障制度は着実に進展し、現在国民生活の中に大きな比重を占めて定着いたしております。このことはひとえに国、地方を問わず、厚生行政にたずさわってこられた多くの方々の努力と、また、たえず温かい御支援を頂いた国民各層にわたる関係各位の御協力の賜物であり、これに対して敬意と感謝の念を禁じ得ません。

昨年我が国の平均寿命が世界の最高水準に達したことは厚生行政40年の成果の一つとしてとらえることができると思いますが、このことは同時に、今後の高齢者社会の到来をひかえて、国民一人一人に、また、家庭や企業や社会全体に対して大きな問題を投げかけております。高齢者社会の特質を生かしながら長寿を喜ぶことのできる潤いと活力のある健康な社会を築き上げていくことは国政における重要な課題であります。今回の白書はこのような状況に照らして厚生行政の歩みをかえりみつつ、誰もが長寿を喜べる社会を創り出すための討議の素材を提供しようとするものであります。

今後とも、私どもは厚生行政への皆様の付託にこたえ得るよう努力を重ねてまいり所存であります。皆様におかれましても厚生行政に対する御支援を賜りますよう心からお願いするものであります。

53年11月 小沢 辰男 厚生大臣